

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 たんぽぽ会
ナーサリー にじいろ まむ

基本方針

ナーサリー にじいろ まむは、小規模保育事業ならではの手厚い保育サービスと自立を目指した乳幼児の養護と教育を提供しています。

これまでコロナ禍において行事や保護者とのコミュニケーション等が制限されてきましたが、やっと緩和され平常の保育に戻りつつも、ウイルスが全く無くなったわけではないので注意しながら、今後も子ども達の育ちを支えるため「立派な姿」ではなく「子どもの日常のリアルな育ち」を伝えることで保護者の理解へと繋げ、お楽しみ会・クリスマス会・わくわく生活発表会・お別れ会など保護者が参加する会の開催は普段の保育の延長線上に位置付けとして捉え、子どもの主体性を引き出し発表することが出来、保護者の皆様も我が子の成長に涙し感動と感謝の言葉を頂きとても嬉しく思いました。これを糧に私たち保育者は益々資質・能力の向上に努め、倫理観と常識を備え、“選ばれる保育所”を目指し子育て支援・子ども支援と共に適切な環境づくりを心掛けていきます。

◎ 園目標の実現に向けて

人間の才能である「心の力」「学ぶ力」「体の力」を身に付けさせ、子ども達が生まれ持っている「可能性」を最大限に引き出し、一人ひとりが発達に応じ達成感を味わえるような保育の実践を心掛けています。

養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成するには、保育者の倫理観・人間性・専門性が求められる事から園内外の研修を積極的に実施することにより保育士としての資質の向上、更には職務に必要な態度や価値観・知識・情報・技術を習得しようとする意欲が湧きお互いに切磋琢磨するように日常の勤務の中で折に触れ声掛けをしてきましたが一部の職員は理解できないこともありました。

◎ 保護者支援

保護者が我が子を安心して預けて仕事に向かうことが出来るよう、そして子育てが楽しくなる支援を保育園の場を通して行った結果、保育園の活動への理解と我が子の頑張りを感ずることに繋がり保護者の理解と協力を得ることが出来ました。

◎ 安全管理

避難訓練・不審者対応訓練・非常災害訓練を実施。また、園児・保護者・保育者の意識を高めるためにも交通安全集会や赤十字集会の実施やヒヤリハットの段階で危険因子を検討し改善することで大きな事故が無く過ごせました。

◎ 職員がやりがいをもって働ける職場づくり

担当のクラスだけではなく、声を掛け合い色々な研修を経て共通認識が出来る環境づくりに努めることが出来ました。

◎ 職員としての姿勢

研修や職員会議を通して

*職員全員が子どもに関わり、より良い人的環境を心掛けた。

*ケース会議を通して一面的な見方ではなく、多方面から、子どもの理解に努めた。

*職員間の連携を密にしコミュニケーションをとりながら保育に取り組めた。

*保育について保育園内外の研修を計画的に実施し技能の向上に努めた。

*どんな時でも「明るい笑顔」「元気な挨拶」「丁寧な保育」を実践してきた。

(1) 施設事業運営

(2) 児童の処遇 園児のクラス編成 (R6.3.1 現在)

年 齢	組 名	定員数 (人)	人数 (人)
0 歳児	すくすく	6	7
1 歳児	よちよち	6	6
2 歳児	わくわく	6	5
合 計	4クラス	18	18

(3) 職員の職務分担 園の管理

園長	常勤	豊川 悦子	全体管理
専門リーダー	常勤	斉藤 飛佳	0 歳児
分野別リーダー	常勤	田名部 亜紀子	2 歳児
分野別リーダー	常勤	三浦 佳穂 (11月1日育休明け)	0 歳児
分野別リーダー	常勤	袴田 千理	1 歳児
保育士	非常勤	小笠原 直子	1 歳児
保育士	非常勤	中山 由佳	2 歳児
保育士	非常勤	甲田 美幸	0 歳児
子育て支援員	非常勤	畑田 悠	0 歳児
栄養士・調理師	常勤	石橋 佳美	給食

嘱託医 とみもと小児科クリニック 富本 和彦
 ななほしデンタルクリニック 根橋 祐玄

*園児の健康相談並びに保健助言を頂いた。

(3) 主な年間議業計画

4月	事故発生防止委員会・こどもの日お祝い会・歯科検診
5月	内科検診・苗植(食育)
6月	不審者対応訓練(アルソック)
7月	七夕会
8月	苗植(食育)・お盆希望保育
9月	野菜収穫(食育)・お月見会・お楽しみ会
10月	野菜収穫(食育)・内科検診・歯科検診
11月	七五三詣り・勤労感謝訪問
12月	クリスマス会・年末休園
1月	正月遊び・年始休園
2月	豆まき会・わくわく発表会・
3月	ひな祭り会・お別れ会
	*毎月交通安全教室・食育集会・赤十字集会・誕生会・発育測定・避難訓練

(4) 児童の健康診断

内科検診 5月・10月 富本小児科クリニック

歯科検診 4月・10月 ななほしデンタルクリニック

発育測定は毎月実施（身長・体重の測定）

毎日の視診は、チェック表の項目で健康状態の異常又は虐待防止・早期発見に努める。

(5) 給食計画

*完全給食

*毎月 献立表・食育だよりの発行。

*食育の一環として、ナス・ミニトマト・じゃがいも・さつまいも・きゅうり・枝豆・ミニ人参・ラディッシュなどの園内菜園の実施。

(6) 職員待遇

勤務時間 1年単位の変形労働時間（労使協定）

早番 a” 6:45~15:45

早番 A 7:00~16:00

普通 B 8:00~17:00

普通 B “ 8:30~17:30

遅番 C 9:30~18:30

給食 7:45~6:45

*子どもの利用人数により出勤者数に多少の変動があった。

*パートについては、各々勤務時間が違う。

*次年度は利用状況を見ると早番は7:00~16:00（2人）、遅番9:00~18:00でもよい。

(7) 職員の健康管理

*職員定期健康診断実施 5月~6月に1回実施した。

*調理人・ミルク調乳者全員検便の実施。（東和微生物検査所）

(8) 職員研修

*園内研修計画書（別紙）のとおり実施、関係機関主催の研修会に参加できた。

*園外研修は園内研修にも取り入れ、職員全体の資質の向上に繋げた。

*キャリアアップ研修を含め、園外研修は関係より予定表が届き次第積極的に受講し研修証明書を頂いた。

(9) 保護者関係

保護者への理解と協力の促進

*新年度保護者説明会・保護者面談を実施し園の方針や協力をお願いした。

*毎月「園だより」「クラスだより」「食育だより」「保健だより」を発行し園の状況をお知らせした。

*お便り帳や掲示板・コドモンなどを利用し保護者への連絡をすることでコミュニケーションも得られた。

*園を開放し保育の様子をいつでも参観できる態勢にするとお誕生会などの参観があった。

(11) 安全管理

*毎月避難訓・消化訓練の実施や保護者の送迎時に訓練に参加してもらったり、非常時の保護者への電話連絡の訓練も実施できた。

*消防設備点検は5月と11月に五戸設備に依頼し実施した。

*消防設備点検は、10月所轄の消防署員の査察があった。

*非常災害訓練を9月に実施した。

*園内外の遊具などの安全点検は毎日担当者が実施し記録した。

(12) 予算・事業管理 連携園 虹の丘保育園

(13) 法人役員 虹の丘保育園 と同じです。